

魅力ある高校生にインタビュー

明日へ ジャンプ

No.202

全国大会出場へ向けて
惜しまぬ努力でチームをけん引

伊勢崎高等学校 2年 ^{くさ か こう すけ} 日下 康介 さん



伊勢崎高校男子バレーボール部に所属する日下さんが、バレーボールを始めたのは中学1年生の時でした。「小学生の頃からバレーボールに興味があり、中学校でバレーボール部に所属しました。それまで水泳や空手などさまざまな競技を経験しましたが、バレーボールは初めて心の底から好きになった競技でした」。中学で実力を付けた日下さんは、伊勢崎高校に進学すると1年生から試合に出場し活躍。3年生が引退したこの夏からは、他の部員に推薦される形でキャプテンを務めることとなりました。「キャプテンとして、チームの雰囲気悪くせずに、他の部員に言うべきことを言わないといけないと思っています。周囲の状況を見ながらも選手としては良いプレーをしなければならぬので、そのバランスに難しさを感じています」。キャプテンという立場に難しさを感じながらも、チームをけん引するための努力を惜しまない日下さん。現在はバレーボールの技術を向上させるため、ビーチバレーボールにも取り組んでいます。



プロフィール

くさか・こうすけ
プレーの質が低下しないよう睡眠を最も大切にしており、毎日8時間の睡眠を確保していると語る。父の影響で小さい頃から音楽に親しんでおり、休日には小学生の頃から続けるギターの演奏を楽しんでいる。

「ビーチバレーボールは2人制で、1人に対応する範囲が広いので、状況に応じて動く判断力が向上し、チームに還元できていると思います」。7月に行われた群馬県高等学校ビーチバレーボール選手権大会では、3位に入賞し関東大会への出場を決めるなど、ビーチバレーボールでも活躍を見せる日下さん。最後に今後の目標を聞きました。「部活動としては、県大会で優勝し、全国大会に出場したいです。これからの努力次第ですが、今のチームにはその力があると思います。そして、私自身は卒業後もバレーボールを続け、将来はバレーボール選手になりたいです」



10月24日(金)にいせさきFMで放送します

●午前7時54分～

●午後1時25分～

●午後5時50分～